



は、まちがえやすい漢字です。

7

漢字を書く②

6年 国語

3

同じ読み方の言葉を漢字で書きましょう。

各4点〔32〕

①

じ しん
に備えて準備をする。
をもつてがんばろう。

②

しゅう かん
交通安全
しみついた
。

③

あ
ドアを
ける。
あ
夜が
ける。

④

おさ
税金を
める。
おさ
国を
める。

4

次のの漢字を二つ以上使って、文を二つ書きましょう。

各5点〔10〕

閉 脳 臨 系 樹 論 密 模 縮 若 宝 揮

5

「姿」の漢字の音と訓をそれぞれ使い、文を書きましよう。

各5点〔10〕

「姿」





めあて

● 熟語の組み立てがわかり、同じ読みかたの単語を区別して書くことができる

月	日
／100点	

ここがたいせつ

● 読みの音が同じでも、意味のちがう二つ以上の漢字でつくられた語のことを「同音異義語」といいます。――の漢字の読みがなを（ ）にかきましよう。

自己紹介
事故にあった。



1

次の組み合わせが反対の意味の関係になるように、あてはまる漢字を□に書きましよう。

各2点〔12〕

③	②	①
げん そく	ひ かん	ぞう か
↕	↕	↕
れい 外	らっ 観	減 しょう

2

次の組み合わせが似た意味の関係になるように、□にあてはまる漢字を書きましよう。

各2点〔12〕

③	②	①
こう へい	てん ねん	しん ぼ
平 どう	然 し	上 こう

3

次のそれぞれの組み合わせにあたる熟語を、からそれぞれ二つずつ選んで書きましよう。

各2点〔16〕

①	②	③	④
似た意味の漢字の組み合わせ	反対の意味の漢字の組み合わせ	上が下を修飾する漢字の組み合わせ	「一を」「一に」にあたる意味の漢字が下にくる組み合わせ
()	()	()	()
()	()	()	()
()	()	()	()

登山	海底	前後	長短	読書	寒冷
生産	新品				



めあて

敬語を理解して、必要に応じて使い分けることができる。

月 日

/100点

ここがたいせつ

● 次の文は、どんな敬語について説明したものですか。あとから選んで、記号で答えましょう。

・ 改まって、ていねいに表す言い方。

・ 相手や話題になっっている人を直接敬う言い方。

・ 自分や身内をけんそんする言い方。

ア 尊敬語
イ けんじよう語
ウ ていねい語

1

次の言葉の尊敬語とけんじよう語を、あとから選んで書きましょう。

尊敬語

けんじよう語

各2点〔8〕

① 言う

② 行く

③ 見る

④ 食べる

申す ご覧になる めしあがる 拝見する
いらっしゃる いただく うかがう おっしゃる

2

― の言葉を、「お(ご)になる」という形を使って尊敬語に直しましょう。

各3点〔6〕

① お客様が宿泊する。

② 先生が話す。

3

― の言葉を、「お(ご)する」という形を使ってけんじよう語に直しましょう。

各3点〔6〕

① 至急届ける。

② 案内します。

4

― の言葉を、ていねい語に直しましょう。

各3点〔6〕

① 本を買った。

② よかったら食事をどうぞ。

5

次の― の言葉の中から、尊敬語のものを三つ選んで、記号で答えましょう。

各3点〔9〕

ア ご返事をいただきました。

イ これは、わたしが読んだ本です。

ウ 先生が話される。

エ そのご意見に賛成です。

オ うれしいお手紙だった。